

プロコーチ派遣教室 ～運動がもっと、したくなる！～



「プロコーチ派遣教室」では、小学校の体育の授業に加えて本教室を行うことで、「運動が楽しい!」「もっと運動したい!」と感じる、運動好きの子どもたちが増えることを目指します。

※下記の予定は5月15日時点のものであり、今後の状況によって変更することがあります。

小学4年生

全市立小学校に各1団体のコーチや選手等を派遣します。コーチや選手等とのふれあいを通して、ボールゲームやかけっこ、器械運動のコツを知り、運動の楽しさを感じられるようにします。

- WIN AGENT (4校)
 - FC東京 (3校)
 - コモディイダ (5校)
 - 読売巨人軍 (6校)
- ※五十音順



昨年の様子

小学5年生

全市立小学校にラグビーのコーチや選手等を派遣します。子どもたちがタグラグビーのルールや攻め方・守り方のコツ、フェアプレーの精神等を学び、運動の楽しみ方を広げます。また、全18校の代表児童によるタグラグビー交流会を実施し、他校の児童との関わりを通して、運動好きの子どもを増やします。

飯原 雅和 先生 (18校)
いいはら まさかず
 (元(公財)日本ラグビーフットボール協会 普及・競技力向上委員八王子ラグビースクール名誉校長)

タグラグビー交流会

日時:11月28日(土)
 場所:谷戸小学校校庭(予定)



昨年の様子

◆教育指導課 042-420-2827

下野谷遺跡が国史跡指定 5周年を迎えました



下野谷遺跡は、都市部に良好に残された、南関東最大の縄文時代中期(今から4~5千年前)の集落として、平成27年3月10日に国史跡の指定を受けました。

指定から5年がたち、調査、講演会、VR下野谷縄文ミュージアム、縄文の森の秋まつりなどを通して多くの方々に下野谷遺跡の魅力を知っていただきながら、保存・活用・整備の計画を作成してきました。今後は「縄文から未来へ したのやから世界へ」を保存活用の基本方針として、「みんなでつくる、つなげる都市部の縄文空間」をテーマに、史跡を未来に繋ぎ、地域の宝として活かす史跡整備・活用を皆さまと一緒に進めていきます。



縄文の森の秋まつり



発掘調査見学会



関連計画



「したのやムラ想定図」
VR下野谷縄文ミュージアムより

★例年5月開催の「縄文のムラで春風と遊ぼう」は中止とさせていただきます。

◆社会教育課 042-420-2832

図書館「多文化サービス」の取組

図書館では、様々な理由によって図書館の利用が困難な人の「学び」を積極的に支援し、利用しやすい環境づくりを進めています。

今回は、日本語以外の言語を母語とする方に図書館を利用いただき、多文化共生への理解を深めてもらうために行った取組を紹介します。

①多言語おはなし会

『いろいろなことばでたのしむおはなし会』として、昨年8月にひばりが丘図書館で、1月には芝久保図書館で、英語・中国語・韓国語を母語とする方によるおはなし会を実施しました。



おはなし会の様子

それぞれの言葉で挨拶をした後、絵本の中でよく出てくる外国語の紹介や読み聞かせが行われました。また、各国の文化の紹介や工作、歌や手遊びで楽しみました。

②日本語多読ワークショップ

『いっしょに読もうやさしいにほんご!』として、2月に田無公民館で日本語以外を母語とする方を対象に、日本語能力のレベルに応じた本をわかりやすく案内しながら、図書館の本を楽しんでもらうワークショップを実施しました。



ワークショップの様子

当日は中国、韓国、ベトナム出身の方が参加され、参加者同士で読んだ本の感想を話し合いました。参加者からは「日本の本はあまり読むことがなかったが、読んだら面白かった」などという声がありました。

◆図書館 042-465-0823